落橋防止構造用　緩衝チェーン

交換推奨時期

<table>
<tr><th>製品名称</th><th colspan="4">緩衝チェーン（旧）</th><th colspan="2">緩衝チェーンNewType</th><th colspan="2">緩衝チェーンGタイプ</th></tr>
<tr><td>時期</td><td colspan="2">1996～2000年
（H8～H12）</td><td colspan="2">2001～2003年
（H13～H15）</td><td colspan="2">2004～2015年
（H16～H27）</td><td colspan="2">2015年～
（H27～）</td></tr>
<tr><td>防食処理
（ショックレスチェーン端部）</td><td colspan="2">黒色塗装、
ボタナイト処理</td><td colspan="2">ポリウレタン樹脂塗装
250μm以上</td><td colspan="2">ポリウレタン樹脂塗装
250μm以上</td><td colspan="2">ポリウレタン樹脂塗装
250μm以上</td></tr>
<tr><td rowspan="10">タイプ／地震時許容荷重</td><td>-</td><td>-</td><td>100kN型</td><td>177kN</td><td>150型</td><td>225kN</td><td>1型</td><td>225kN</td></tr>
<tr><td rowspan="2">20t</td><td rowspan="2">348kN</td><td rowspan="2">200kN型</td><td rowspan="2">348kN</td><td>250型</td><td>375kN</td><td>2型</td><td>375kN</td></tr>
<tr><td>340型</td><td>510kN</td><td>3型</td><td>510kN</td></tr>
<tr><td>30t</td><td>529kN</td><td>300kN型</td><td>529kN</td><td>410型</td><td>615kN</td><td>4型</td><td>615kN</td></tr>
<tr><td>40t</td><td>706kN</td><td>400kN型</td><td>706kN</td><td>550型</td><td>825kN</td><td>5型</td><td>825kN</td></tr>
<tr><td>50t</td><td>834kN</td><td>500kN型</td><td>834kN</td><td>650型</td><td>975kN</td><td>6型</td><td>975kN</td></tr>
<tr><td rowspan="2">70t</td><td rowspan="2">1044kN</td><td rowspan="2">600kN型</td><td rowspan="2">1044kN</td><td>800型</td><td>1200kN</td><td>8型</td><td>1200kN</td></tr>
<tr><td>900型</td><td>1350kN</td><td>9型</td><td>1350kN</td></tr>
<tr><td>-</td><td>-</td><td>900kN型</td><td>1471kN</td><td>1030型</td><td>1545kN</td><td>10型</td><td>1545kN</td></tr>
</table>

緩衝チェーン（旧）　1996～2000年納入製品

黒色塗装、ボタナイト処理仕様であり、耐用年数は10年程度となります。
2026年現在、少なくとも25年は経過しているため、交換を推奨します。

緩衝チェーン（旧）　2001～2003年納入製品

ポリウレタン樹脂塗装仕様であり、厳しい環境での耐用年数は15年程度※1となります。
チェーンの減肉が確認される場合は、交換の推奨をします。

緩衝チェーンNewType　2004～2015年納入製品

ポリウレタン樹脂塗装仕様であり、厳しい環境での耐用年数は15年程度※1となります。
チェーンの減肉が確認される場合は、交換の推奨をします。

緩衝チェーンGタイプ　2015年～納入製品

メッキ仕様であり、耐用年数は使用環境によりますが25年～60年程度※2となります。
現地の腐食環境やチェーン腐食状況を確認し、**腐食が進行しているようであれば交換を推奨します。**
塩害地域など腐食環境の厳しい場合は、アルミ-マグネシウム溶射仕様の緩衝チェーンに交換を推奨します。

※1 重防食塗料ガイドブック（第5版）より算出　、※2 JIS H 8641：2021より算出